

有形文化財 石造物／市指定

やくおうじのぶっせきとうろうおよびひせき

薬王寺の仏石灯籠及び碑石 [0-12]



天正14年(1586)に大村、有馬、有田、波多の連合軍から攻められ、落城した井手平城の戦死者の供養塔と由来を記した碑文石塔である。元和2年(1616)に戦死した城主岡甚右衛門の遺族が建立したもので、佐世保地方における戦国時代最後の戦いの実態を記録した貴重な金石文であると同時に江戸初期の石造美術品の作品例としても貴重な史料である。

住 佐世保市新替町263 城持山薬王寺内

TEL 0956-30-8605

P あり

交 西肥バス 桑木場バス停

案 なし

休 ー

